美術館建設に関する 市民集会を開催します

先日、ミニ美術館の建設計画が公表されました。建設場所は、何と中野市立図書館の敷地内という驚くべきものでした。私たちは、ミニ美術館建設の必要性に疑問を持ちながらも、建設場所に関しては「検討中」という市長の言葉を信じ、最終的には議会や市民の声が反映されるものと期待しておりました。ところが、「図書館敷地内のオアシス公園(同館前の緑地広場)に建設」という計画が突然公表され、しかもそれが「決定」であるという信じがたいものでした。

市政運営は「市政に関する計画や政策の立案段階から市民の参加を促進し、市民・議会と協働して行われる」のが当然で、この計画は議会軽視・市民無視の運営で

あると言わざるを得ません。 私たちは、市民として何を市長に請願

していくか、どう行動していくか、を皆さん

と協議したいと考え、下記の通り市民集会を開催致します。

美術館建設や市政に関心のある多数の皆さまのご参加をお待ちしております。



芝生が広がるオアシス公園に建設されようとしている

日時

2025年 **9月14**日 **(**

14:00 ~ 16:00

会場

中央公民館 301講堂

参加無料 申込不要 どなたでも大歓迎・ 出入り自由です。 もちろん、 お子様連れも。

【プログラム(予定)】

1 ご挨拶 (5分)

2 美術館建設計画について(情報の共有) (20分)

3 9月議会での本計画に関する議論 (20分) (市政一般質問での質疑応答の速報)

4 皆さまからのご意見をお伺いします (50分)

- ✓図書館前の敷地は緑豊かで市民の憩いの場であり、 それをりざりざ壊すのは大反対
- ✓美術館として活用できる既存の建物があり (一本木公園の旧校舎、陣屋等)それを使用すべき
- ✓建物建設だけが目的となっており、建設後の有効活用 計画が不十分(学芸員不在等)

等々、思っていること何でもOKです

5 私たちにできること、すべきことを一緒に考える (20分)

く主催・お問い合わせ>

図書館敷地内に美術館建設